

CBDCA+MTA+PEMBRO 療法

1日目

～治療スケジュール～

- ・アプレピタントカプセル125mg
(点滴が始まる1時間以上前に内服)



① パロノセトロン注0.75mg
デキサメタゾン注4.95mg
生理食塩液50mL

↓ 15分

② 生理食塩液

↓ 10分

③ ペムプロリズマブ 200mg
生理食塩液100mL

↓ 30分

④ 生理食塩液

↓ 10分

⑤ ペメトレキセド 500mg/m²
生理食塩液100mL

↓ 10分

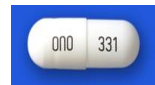
⑥ カルボプラチン AUC 5
5%ブドウ糖液250mL

↓ 60分

⑥ 生理食塩液

2.3日目

- ・アプレピタントカプセル80mg
化学療法剤投与後2,3日目に内服します。
吐き気がひどい時は4,5日目も内服することがあります。

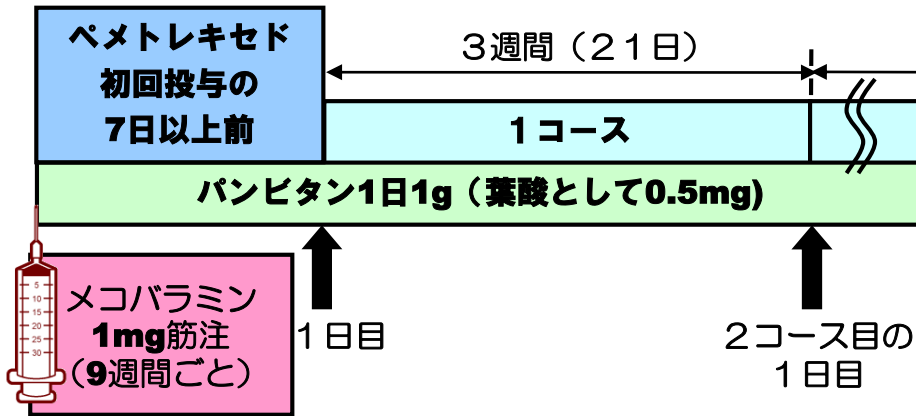


- ・デキサメタゾン錠4mg 朝食後に1錠ずつ



CBDCA+MTA+PEMBRO 併用療法

CBDCA+MTA+PEMBRO療法の投与スケジュール



CBDCA+MTA+PEMBRO療法は1日目に点滴を行います。
1日目にアプレピタントカプセル125mgを内服します。
2～3日目にデキサメタゾン錠とアプレピタントカプセル80mgを内服します。
また、ペメトレキセド初回投与の7日以上前にメコバラミン注を筋肉注射し（以降9週間ごと）、
パンピタンを連日内服します。これを1コース（最短21日）とし、
患者さまの状態に合わせて何コースか繰り返します。